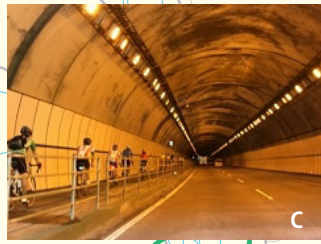


道路状況と交通

コースの大半は「太平洋岸自転車道」を利用した設定となっているが、市街地の走行箇所も多く、交通量や障害物(車止め、段差、草、砂等)のピンポイントでの注意、危険の指摘が多く聞かれた。が、いずれもピンポイントの路面状況の指摘であり、そこは修繕、改修で早期に対応しやすい部分が大半である。一方、大規模または構造的な注意点に関しては、そもそも「そういうものだ」というサイクリスト側の心構えを持つ必要もあり、要注意箇所の事前の情報伝達や注意喚起する表示などが、ルート(進路)のわかりやすい表示とともに求められている。



セクション1：総評

国道1号線の通過に対する注意や走行上のストレスが回答のほとんどであった。国一は自歩道がハッキリ分かれている分、車は安心してスピードを出している。初心者やゆったり安全に走るならば自歩道、経験者がロードバイクでスポーティに走りたいなら車道という走る選択で受ける印象は変わる。

セクション2：総評

丸子川沿いのサイクリングロードは気持ちが良いという声がある一方で、車が来ない分、時間帯によっては歩行者も多いとのことで注意が必要となる。が、堤防上などの自動車が入れない道はやはりサイクリストには概ね好評だが、150号線に出ると状況が一樣し、交通量がストレスとなる。

A: 国一、路側帯広く走りやすい
もっと走りやすいと思っていた

B: 草で隠れた側溝がある
グレーピング工法の旧道は
下りではハンドルを取られて
落車の危険がある

1号線の車道は走りやすいが大型トラックが
80kmを超えて横を走っているのはストレス

D: 自歩道 ボラード (車止め)
が多く、要注意

木の根が隆起していて気になる箇所があった

C: 平成トンネル前後の理想的走り方が難しい
車道⇒自歩道⇒側道?
平成トンネル内の鉄板の蓋が怖い
(鉄板分の厚み段差、音、滑りそう)

F: 長田街道で自転車道が分断される化粧橋たもと
とまれの標識がなく危険
対岸へ渡るのに交通量が多く横断しづらい

堤防から離れるところ、合流するところが分かりにくい
(自分一人では走れなかったと思う)

E: 散歩道兼用なので歩行者
が多いがあのくらいの歩行
者はこちらが我慢するべき

G: 南安倍川橋の
自歩道は狭くて怖い

ドリームプラザ周辺はとても車が混む
ここから清見寺までは大型車も多く
走る上でストレスが多い

K: 旧三保線を出たところの車・歩道の段差が怖い

J: 倉庫出口や車道との交点の横断が怖い

自歩道を走るのは避けたい
しかし他に良いルートが無いのなら
整備しなければならない

コンクリート製の車止めが突然出てきて怖い

I: 海岸線の自転車道は舗装が良くない

海岸沿いは砂がひどい
草刈りもして欲しい

H: 起終点やランドマークへの距離看板が欲しい。
目標までの距離がわからず、自分がどこにいるのかわからない。



M: 峠、由比側の交差点(合流)は上からだ
と車の接近がまったくわからないので危ない

L: 薩埵峠への入口が分かりづらい

N: 幅員の狭い下り坂
対向車がこないか心配になる
スピードを出して下ると危ない

セクション5：総評

薩埵峠の登り、下りは経験値や体力レベルによって聞かれる声もよし悪し様々であった。西からの道は斜度はややきついが幅員は広めで距離は短く、東は幅員が狭く少し長くて路面がややゴツゴツしていることの見えが散見された。峠へ向かう道の入り口がわかりにくい指摘も留めておくべき点である。



セクション4：総評

三保を過ぎると道路・交通状況が一変する。倉庫街の通過は車道との交点に注意を要し、ここでも車止めや段差が気になる声が多く、ドリームプラザから清見寺までは交通量の多い道路通過にストレスを感じる声が多かった。

セクション3：総評

まっすぐに伸びるサイクリングロードは単調である一方で、路面状況は結構めぐるしく変わる。景色も良く単調で気が緩みがちだが、小さな障害(車止めや砂、草、路面の荒れ)に対する注意の声が多い。また、どこがサイクリングロードかわかりにくいという声が多く、サイン設置、路面表示など、なんらかの改善が望まれている。



GOAL

羽衣公園以北の道は良かった
難しいと思うあのぐらゐの環境が
整備されていると嬉しい

路面をカラーリングしてサイクリング
ロードを示す表示が良かった

